



修学旅行(7/4~6) 小学部5年~中学部3年生

- ①オランダの歴史や文化を率先して学ぼう!
- ②班の人と協力し、みんなの絆を深めよう!
- ③公共のルールを守り、安全に注意して、楽しい3日間を過ごそう!

小学部5年~中学部3年の20名が参加した今年の修学旅行。好天に恵まれ、無事に3日間の日程を終えることができました。今回の修学旅行では、グループ行動を基本としており、各班の班長を中心に自分たちで考えて行動しました。

初日は、トラムや電車を乗り継いでアムステルダムの宿泊先に向かい、その後、「Artis 動物園」で活動しました。公共の場におけるルール・マナーを考えて行動し、事前に立てた予定と地図を見比べながら、研修を進めることができました。また、初めてオランダの電車に乗る子供たちもいて、よい経験となったようです。

2日目は、アムステルダムの街を舞台とした自主研修です。事前学習でみんなで決めたコースを頼りに、散策しました。一人の行動がグループ全体に大きく影響するため、一人ひとりの責任ある行動が求められました。また、全グループで「アンネ・フランクの家」を訪れ、戦争や差別、幸せなどについて考える機会となりました。1942年7月5日に姉のマルゴットに召集令状が届き、翌6日から、約2年間の隠れ家生活が始まるということを知り、偶然にも今回の修学旅行と月日が重なり、自分たちの暮らしと重ね合わせて考えることもできたようです。

最終日はユトレヒトの鉄道博物館とオルゴール博物館を研修場所としました。子供たちは、ユトレヒト駅から案内標識を頼りに歩いたり、公共交通機関を使ったりして、目的地を目指しました。各施設ではそれぞれの歴史や文化に触れ、オランダ理解を深めることができました。

3日間ともに子供たちの主体的な取組が多く見られ、修学旅行を通して一人ひとりが大きく成長し、有意義な学びができたように思います。ここで得た経験をこれからの日常生活に生かすとともに、団結の輪を広げて、子供たちがさらなる高みを目指すことを願っています。



～児童生徒の感想～

- アンネフランクの家を訪問しました。ユダヤ人が差別され、暗いところで苦しんでいる人や悲しい思いをした人がいることを知りました。差別によって、こんなに悲しい思いをすると知らなくてびっくりしました。(小5)
- 自分たちで考えて行動する難しさもあつたけれど、楽しく学ぶことができ、三日間がとても楽しかったです。特に、5・6年生で一生懸命に考えたレクは、中学生はもちろん、私たちもやりながら楽しむことができ、最高のレクだったんじゃないかな、と感じました。(小6)
- 印象に残っているのは、ナマケモノをととても近くで見たことです。今までテレビでしか見たことがありませんでした。実際のナマケモノは、思ったよりも腕ががっしりと力強かったです。しかし、木の枝の上に寝そべて、名前の通り怠けているように見え、おもしろかったです。(中1)
- 私が修学旅行で一番学んだことは、協力です。おたがいの長所でみんなの苦手をカバーしたことは、きっとこれから生きてくる機会がたくさんあると思います。自分ができることは率先してやり、自分ができないところはできる人に助けてもらいながら、自分なら何ができるか考えて行動できた三日間でした。協力はこれからも必要になると思います。これからもどんな困難もみんなと協力して頑張っていきます。(中2)
- この修学旅行を通して多くのことを学ぶことができました。中でも一番に学んだことは、仲間がいないと最高のものを作り上げることはできない、ということです。この3日間で班の皆に助けられたことが多くありました。予定と時間が違ったときなどに、「こうしたらいいんじゃない？」などと言ってくれました。アイデアを出してくれるありがたさを感じました。今回は、電車や tram などで街中を移動することが多くあり、その点でも班で協力しなくてはなりません。苦労して目的地にたどり着いた時には、大きな達成感を感じました。このように自分達で考えて行動することで、さらに皆の絆が深まったように感じました。このことをこれからの生活や、自主研修の発表会などにしっかり生かしていきたいです。そして卒業までの間を有意義に過ごせるようにしたいです。(中3)



小学部1年～4年生 社会科見学

7月4日(水)、社会科見学に行きました。今回のテーマは「Amazing Holland」。オランダに住んでいるからこそできる見学でした。

アールスメール花市場は、世界最大規模の花市場です。日本にもカーネーションや菊などが出荷されているそうで、日本語で書かれた看板に子供たちは注目していました。実際にセリを行う部屋へ行き、椅子に座ってみたり、働く人たちが使っているバイクに乗ってみたりして、農家でとれたお花がどうやって各家庭に届けられるのかを学ぶことができました。「コルプス」は、人体をテーマにした体験型の博物館です。膝から脳みそまでのルートを少しずつ上へあがり、人体の中を旅してきました。

活動のなかで、施設の方や現地の大学生に元気にあいさつを交わしたり、会話を楽しんだりする場面がみられました。地元の方たちとふれ合うことは、子供たちにとって充実感や自信を得られるよい機会です。この校外学習を通して学んだことを日々の学校生活や日常生活のなかで生かしていけるとよいと思います。

【8月の予定】

- 21日(火) 2学期始業式
- 23日(木) 委員会
- 30日(木) 全校集会

【9月の予定】

- 9日(日) 日曜参観
- 14日(金) 振替休日
- 26日(水) 27日(木) 中学部中間テスト



【JSRに仲間入り!】

小学部1年 ○○ ○○○ちゃん

◆好きなこと

自転車をこくこと

◆がんばりたいこと

算数

一 図書 の 貸 し 出 し に つ い て 一

期間：7月24日(火)～8月16日(木)

時間：10:00～12:00

※職員室にいる職員に声をかけてください。
※貸し出しは1人4冊までです。(4週間)

